

おまえざき



市議会だより

第27号

2011.1.2.3.4月

平成23年5月発行

東日本大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

撮影地：白砂公園

3月11日、東北地方太平洋沖を震源とする、マグニチュード9.0の巨大地震により、東日本で地震と津波による未曾有の大災害となりました。この災害により多くの人命が犠牲となり、今なお行方不明者の捜索が行われております。今回の地震による津波は、福島第一原子力発電所に深刻な事故を引き起こし、未だ復旧に迫られている状況であり、原子力発電所周辺住民が避難する非常事態となっています。原子力発電所を立地する当市議会としては、重大な関心と危機感を持ち、事業者である中部電力株式会社および国に対して、発電所の安全確保に万全を期すよう申し入れを行ったところです。

今回の深刻な事故を受け、国の耐震安全評価基準や、今後のエネルギー政策の見直しが予想されることから、中部電力株式会社が予定していたMOX燃料の装荷や6号機の環境影響評価方法書の提出時期なども先送りされることになっております。

平成23年度の御前崎市の予算には6号機の初期対策交付金、更に平成23～27年度の後期基本計画には核燃料サイクル交付金を見込んだ事業計画もあるため、今後、予算の組み替えや見直しも必要になり、先行きが見えない状況にあります。

このような中、市の経済に活力を与えとともに、防災対策を強化した行政運営が求められます。市議会として今後も市民の皆様の声に耳を傾けながら、調査研究をする中で執行部の対応を注視し、諸課題に対して提言を行うなど全力で取り組んでまいります。

議長 後藤憲志